

日本大学医学部 N方式(1期) 英語

2024年 2月1日実施

【I】

1 ② 2 ① 3 ④ 4 ② 5 ③ 6 ④

<講評>

文法・語法に関連した4択空所補充。いずれも文法問題として頻出のテーマであり、確実に得点したいところ。

1 not so much A as B 「A というよりむしろ B」というイディオムが問われている。

2 earlier this year と過去の一時点が記載されているので過去時制になる。空欄の後方に目的語がないため自動詞 rise の過去形 rose が正解。

3 provided SV で if SV と同じ「条件」の意味を持つ。

4 前文で「マドリードに住んでいたと聞いた」とあり「スペイン語を話せる」という後続の判断に対する根拠が述べられている。よって no wonder SV 「SV なのは当然だ」という表現が文意に沿う。

5 If it had not been for A 「もし A がなかったら」の部分が疑問形倒置になっている。

6 be worth V-ing で「~するのに価値がある」という表現。

【II】

7 ④ 8 ① 9 ③ 10 ③ 11 ② 12 ②

<講評>

語彙・熟語に関連した4択空所補充。こちらも基本的な出題がほとんど。

7 take turns V-ing で「交互に~する」

8 pretend to V 「to V するふりをする」

9 (be) indifferent to A 「A に関心がない」

10 sound は形容詞で「しっかりとしている、健全な」という用法がある。

11 「(医者などに)相談する」は他動詞 consult を使用する。

12 take pains to do 「~するのに苦労する」という表現。

【III】

13 ③ 14 ④ 15 ② 16 ① 17 ② 18 ③

<講評>

語彙・熟語に関連した4択空所補充。

13 ③ part with A 「A を手放す」

14 ④ turn down A 「A を断る」

15 ② bring out A 「A を出版する」

16 ① take leave of A 「A に別れを告げる」

17 ② in practice 「実際」

18 ③ by way of A 「A 経由で」

【IV】

19 ④ 20 ③ 21 ① 22 ③ 23 ②

<講評>

恐竜の絶滅をもたらした要因について論じた英文。問いはすべて、文章中の空所に補うべき語を4択から選ぶ形式。空所の前後を局所的に読むだけでも解答可能な問いが多い。

19 ④ wh の構造を考えると、副詞要素が入る。() could these great beasts(S) ... disappear(自 V) 第2段落で「原因、経緯」を答えているため、How。

20 ③ crash into A 「Aに衝突する」

21 ① that 節内の impact までが副詞要素である。主節と従属節が逆接関係。

22 ③ facilitate A 「Aを助長する」

23 ② single と combination が対である。

【V】

24 ③ 25 ① 26 ② 27 ③ 28 ③

<講評>

宇宙技術が私たちの生活へもたらす恩恵について論じた英文。語彙的に難しいものはほとんどなく、解答の根拠も求めやすい。

24 第1段落第3文に一致。本来は宇宙探索のために開発されたものが日常生活に役立っていることがポイント。

25 第2段落第1文および第3文に一致。前問のとおり。

26 第3段落第3文に一致。運動選手の熱中症予防に役立っているとある。

27 第4段落第3～5文に一致。無人探査機に軽量の太陽光パネルが必要だったとある。

28 第5段落第3～4文に一致。途上国の人々が綺麗な水を得るのに役立っているとある。

【VI】

29 ② 30 ② 31 ③ 32 ① 33 ②

<講評>

ホテルの宿泊客とフロント係との会話文。こちらも語彙的に難しい部分はほとんどない。

29 イーサンの2回目の発言に「パンフレットに出ていた部屋とはまるで違う」とある。

30 フロントスタッフの3回目の発言に「すべての部屋がオーシャンビューというわけにはいかないのです」とある。

31 フロントスタッフの5回目の発言に「もう2日も滞在されているのですよ。どうしてもっと早くおっしゃらなかったですか」とある。

32 イーサンの7回目の発言に「あなたが無理ならマネージャーと話したい」とある。

33 フロントスタッフの最後の発言に「マネージャーと話してみます」とある。

【Ⅶ】

- | | | | |
|----|-------------|----|-------------|
| 34 | ④ (7364251) | 35 | ⑥ (4736251) |
| 36 | ① (7351426) | 37 | ③ (7643521) |
| 38 | ⑤ (6275143) | 39 | ⑤ (7465132) |

<講評>

和文つきの語句整序問題。和文が添えられていることもあって難易度は極め。基本構文としてもよく見るものばかりであり、全問正解を目指したい。

【Ⅷ】

- | | | | |
|----|-----------|----|-----------|
| 40 | ④ (32451) | 41 | ③ (25314) |
| 42 | ② (53241) | 43 | ⑤ (42531) |
| 44 | ⑤ (21543) | 45 | ② (54231) |

<講評>

造幣について述べた英文。問いはすべて、文章中の空所を語句整序で埋める形式。44 は、「～以外に」を表す but の前置詞用法を問うているという意味でやや難か。

【総評】

問題構成・出題形式ともに昨年度と同一であった。医学部 A 方式の廃止以来、分量・難易度ともに大幅に低減しており、引き続き高得点域での戦いとなることが予想される。医学部受験生ならば 75～80%以上は確保したいところ。

なお、二次での筆記試験では、従来の A 方式に準ずる形の長文問題が 3 本出題されるのが例年のスタイルである。一次通過者は、旧 A 方式の過去問演習をしておくことが有効であろう。

昭和大学医学部[Ⅱ期]模試2.21(水)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月18日(日) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

聖マリアンナ医科大学[後期]模試2.23(金)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月20日(火) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

対象 高3生・高卒生対象

料金 6,600円(税別)



※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。↗

医大別直前講習会 受付中

- 東京医科大学
- 東邦大学
- 慶應義塾大学

後期・Ⅱ期

- 獨協医科大学
- 聖マリアンナ医科大学
- 日本大学
- 埼玉医科大学
- 昭和大学
- 日本医科大学



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。↗

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校

YMS

heart of medicine
☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE 登録

